

もうちょっと くわしゅう

私もイルカに触りたいナ!



キクちゃん

彦岐市行政組織条例 の全部改正

Q1 附属機関設置条例の各附属機関や無駄遣いストップ本部等の構成員に各部長は担当理事に改めるのか。総務部長がなくなるが、総務課長に換わるのか。

A1 各附属機関等の構成員に現部長は担当理事を充てる。総務部長は一律に総務課長に置き換えるのではなく、充て職の内容で個別に判断する。

Q2 現状の部長制と担当理事制の違いは。特に決裁方法や責任の所在等。

A2 今回は、完全課制の移行を前提とした組織編成として担当理事を設置するもの。当面の決裁権限および責任の所在は、現部長と同程度を基本に考えている。部長と理事の違いは職位的には統括課長としての位置づけと考えている。

彦岐市支所および出張所 設置条例の一部改正

Q1 事務所に組織改編して住民サービスは低下しないか。また、事務所長は置くのか。事務所数は。

A1 那賀・箱崎・湯本事務所の業務内容は、今までどおり。郷ノ浦の各事務所は、4月から市税等の収納事務を行う。また、事務所長は置かず、事務所数は、8カ所。

Q2 金銭を事務所で扱うが、防犯上や管理面で心配はないのか。

A2 人事異動と併せて慎重に対応していきたい。

彦岐市串山海洋性公園 条例の一部改正

Q1 イルカの体験料の中に入場料、エサ代は含まれるのか。

A1 エサ代は含まれるが、入場料は含まれない。

Q2 ふれあい体験の内容および見込みは。

A2 イルカショーは10時、12時、14時、16時の一日4回、一回約15分。ふれあい体験は別途特設ステージでイルカのエサやり、イルカに触ることもできる。一回当たり6人程度、子ども等を優先に考えており、今年4月1日から実施。平成21年度は350人、30万円の見込み。

Q3 イルカの現在の頭数は。

A3 彦岐のバンドウイルカ5頭、和歌山のバンドウイルカ4頭の計9頭。

Q4 体験料年間30万円の見込み程度なら無料でも良いのではないか。

A4 イルカにタッチできることはめったにできない貴重な体験と認識したため有料とした。

財産の無償譲渡

Q1 譲渡は官主導か地元からの要望か。

A1 耐用年数が来て財産処分の制限期間が超え、



イルカの親子による息の合ったジャンプ

地元から払い下げの要望があったため。

Q2 譲渡後の維持管理費と固定資産税は。

A2 維持管理は譲渡先に行ってもらい、固定資産税は課税するが、毎年減免申請により全額免除。

Q3 集落センターと同類の施設は何か所あるのか。

A3 集落センターは郷ノ浦町3地区、芦辺町、石田町はなし、勝本町には青年婦人の家1カ所、公民館目的での漁民センターとして6カ所。

Q4 土地は公民館所有か。長峰東集落センターは地縁団体認可を取った地元公民館所有。小牧集

A4 落センターは法人の土地。渡良西集落センターは個人所有地。

Q5 芦辺浦の野菜直販施設は公共性もある中、施設が腐食等でその後の利用が難しくなったとき

A5 の助成はどうするか。公共性もあるため、将来のその時点での行政に委ねたい。



長崎へ向け出発（彦岐空港にて）



芦辺浦の野菜直販施設

平成21年度彦岐市 一般会計予算

Q1 離島航路線再生の947万7千円の内容およびORCの利用実績は。

A1 長崎行き乗客数1万6千670人、彦岐行き乗客数1万5千223人、合計3万1千893人。年間座席数5万5千263席に対し、利用率57.7%。補助金計算方法は、本市の目標利用率65%と、予想される利用率56.6%の差により計算。

Q2 地域振興事業の3千万円の内容は。

A2 新しい汚泥再生処理センターを郷ノ浦町坪地区に建設するため、地域振興策の一環として公民館建設に対する助成金。

Q3 強い農業づくり交付金事業の内容は。

A3 芦辺湯岳生産組合が特定農業団体として、初めてアスパラガス栽培を57アール。事業費の国、県、市の補助金を計上。事業費計4千563万6千

円、国50%、県10%、市10%、合計3千194万5千円、地元負担1千369万1千円。

Q4 サンドーム屋内競技場使用料84万円の内容。

A4 サンドームは休館をやむを得ないが、屋内競技場は切り離して考え、市直営とし、フットサル、テニスの使用料を計上。

Q5 平成20年度までの自治公民館報酬を平成21年度自治公民館運営費交付金へ組み替えたようだが、公民館運営に支障が出るのでは。該当自治会へ説明したのか。

A5 平成20年度冒頭に自治公民館長報酬は予算計上していたが、6月補正でその分を減額し、負担金補助および交付金を増額し、予算計上。周知されていなければ、早急に館長宛に文書で通知する。

Q6 リサイクル物引き渡し還元金の大幅減の理由は。リサイクル報奨金の前年比は。

A6 アルミ缶類単価130円40t、スチール缶単価7円100t、古紙100万円、色柄トレイのインゴット※、ペットボトル50万円計上。報奨金は昨年同額1千298万円、一公民館当たり基本が1万円+リサイクルステーションの利用世帯数。

Q7 一般廃棄物処理施設建設工事入札は総合評価方式で実施されるが、その総合評価委員会の委員構成と選出方法は。

A7 市職員から3人、学識経験者3人の計6人。

Q8 市総合評価審査委員会規則によれば、委員の氏名および職業は公開するとなっているが。

A8 市職員の委員は別として、外部委員を公表するといろんな不都合があり公平な審査ができないと判断し、規則を改正し、現在では「委員は公表しない」としている。

※溶かした金属または合金を鋳型に流し込んで固めたもの。

平成21年度彦岐市下水道 事業特別会計予算

Q 南部処理区の整備が独自の処理施設を建設する計画を中止し、見直しに至った経緯は。

A 南部処理区の関係地域に実施した下水道等のアンケート結果を踏まえ、地区代表者の方へ意見集約した結果である。中央処理区で対応できるものは中央処理区で。散在農家も多いため、合併

浄化槽の整備に取り組み。

彦岐市福祉医療費の支給 に関する条例の一部改正

Q1 診療時間外における外来診療分を除くとなっているが、市民に対し、各医療機関の診療時間は周知できているのか。

A1 早急に周知する。

Q2 医療費の支給方法は。今までどおりの償還払い。

A2 。



休館となったサンドームと市直営となった屋内競技場